

議会を傍聴しませんか！

市政を身近に知るためにも、本会議、委員会を傍聴してみませんか。

本会議は、開催当日、総合庁舎21階の傍聴受付までお越しいただき、住所、氏名をご記入いただくだけで傍聴できます。なお座席数は、固定席86席、車いす席6席で、定員を越えた場合は抽選となりますので、ご了承ください。

委員会は、19階の議会事務局にお越しいただき、同様の手続きで傍聴できますが、1委員会7席となっていますので、ご注意ください。

なお本会議、委員会の開催日程等、詳細につきましては、議会事務局電話06(4309)3294までお問い合わせください。

東大阪市議会

連載小説②5

鳴津 亮太 (八尾市在住の小説家)

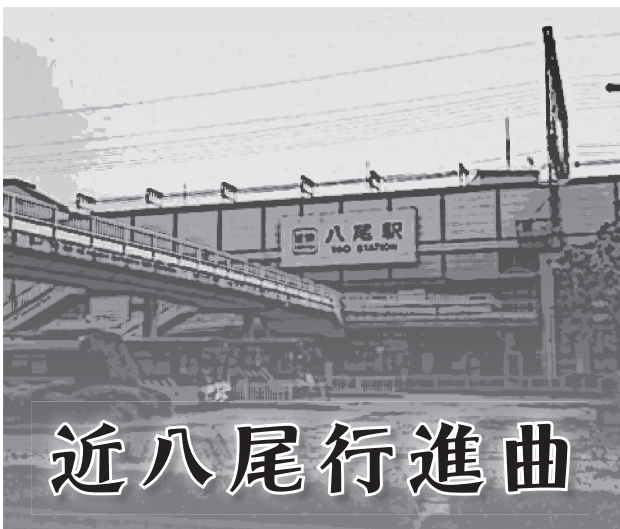
「はい、こっち向いて！ はい、チーッ。ばしやう。」

携帯の液晶には紙オムツを穿いて頭に包帯を巻き、ダブルピースをしたミツルの姿。コイツは本当の馬鹿だ。この期に及んでまだこんなにも調子に乗っている。コイツは何も知らない。俺が殴ったことも、救急車の中での出来事も幸せな奴だ。眼球はぐらついて左右がおかしな方向を向いている。おそろくまだぼんやりとした意識はない。

胸の大きい看護師がミツルの実家に電話をしに行った。救急隊も行ってしまった。部屋には俺とミツルしかない。俺は撮ったばかりの写真を拓巳さんと桃香に送った。これで2人も安心するだろう。

よかった。何も縛れるような事は連日ない。後はミツルの両親に頭を下げれば俺の役割は完了。「このことばかっとなことしていただけませんか」

頭を下げたのはあの寺田というイケメン風の男だった。それは救急隊のおっさんが汚れたタオルでミツルの顔を叩きつけた後のことだ。車は走り、サイレンはまだ鳴り響いている。おっさんは魂が抜けたようにぐったりと座り込んでいた。代わりに頭を下げたのは若い方の男だ。「いや、別に、まあ……ねえ」



近八尾行進曲

「ミッフル、リンゴ食べるか」「うん」

何をきいて。もっと優しく言ったらいいやないの。昔からこうだった。ミッフルは私にだけはわがままを言った。他の人には優しく物が言えるのに、私にはいつつもつけない態度をする。そのかわらない姿がかわい。やっぱりいつになっても息子は息子で

「あんた、その髪、いやらしい。短く切んなさ」

「うっさいなあ。別にええやんけ」

「そんな禿てんのにあんた、髪伸ばしての

「お母さん、親戚だ」

「うっさいなあ。別にええやんけ」

「お母さん、親戚だ」

次号(12月15日付)に続く

近八尾行進曲

書 楽 楽 帳 夢野悠人

その後、文久2年(1862年)3月19日、西郷は「大嶋三右衛門」名で日記に登場します。急遽、大坂に向かい、島津久光の「下関で待つ」の命に背き、西郷は久光に捕縛され徳之島へ遠島になり、以降、再会なりません。

豪商から赤間宮宮司へ

人の様な出会いで縁を得ます。茶道では茶会に臨む際に、その機会は一生涯一度のものとして、もう二度と会えない、この瞬間しかないと考え、自分のできるありと、たけの対応をすることと教えられます。二期「会」は茶人でもあった井伊直弼の言葉です。安政4年(1857年)11月12日夜、西郷吉兵衛が投宿、白石は初めての会、西郷にありつけの対応をしたことでしょう。

丸福珈琲店 千日前本店



笑顔を保つやさない青山幸江さん

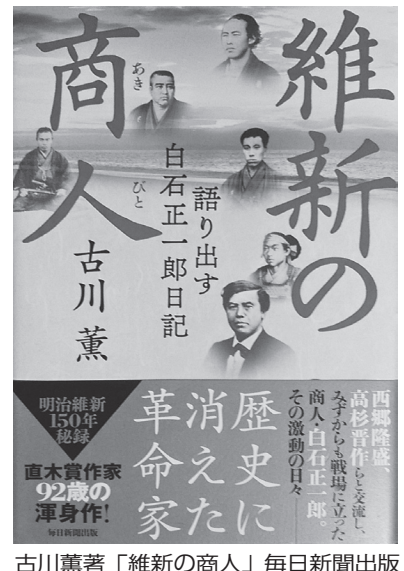
昭和9年創業の本格コーヒー店

創業者の息吹吹雄さん、丸福珈琲店オリジナルの濃厚でコクの深い焙煎機と抽出器のさっぱりとしたコーヒーの創作を目指し、独自の研究を進め、焙煎機やドリッパー(抽出器)に丸福珈琲店を創業、終戦直後にミナミ千日前、町工場に試作を依頼し、現在地に本店を移転した。試行錯誤の結

坂町スケッチ

⑤

丸福珈琲店 千日前本店 大阪市中央区千日前1-9-1 TEL06-6211-3474 営業時間: 8時~23時 年中無休(元日のみ休業)



古川薫著「維新の商人」毎日新聞出版

その代償を求めるとな、明治10年(1877年)に志士たちを祀る赤間神宮の宮司に就任、同年の波乱万丈の生涯を終えた。

古川薫氏は「やはり白石正一郎は、顔を出さない黒頭巾で覆い、舞台の陰で動く黒子であった」と語っています。全く同じ、興味津々です。

対馬新聞に本紙小野元裕社長掲載

対馬新聞10月30日号 小野社長は自身が編集した本紙大阪新聞の編集した員著「雨森芳洲」(新風書房)を持って、対馬市厳原町にある野元裕社長(50)が取材した。対馬市厳原町にある野元裕社長(50)が取材した。対馬市厳原町にある野元裕社長(50)が取材した。



東大阪新聞社小野元裕社長

雨森芳洲先生の墓参り

10月19日、東大阪新聞の小野元裕社長が来社された。その生涯と思想を詳しく説く。新風書房より発行、定価本体1200円、税別1320円。新風書房3-00021大阪市天王寺区東高津町5-17 電話06-6767681



対馬新聞 10月30日号



雨森芳洲先生墓



多田直樹代表社員

紅白覚醒音楽祭開催 一般社団法人88アカデミー



詩吟を披露する溝田岳佑さん

紅白覚醒音楽祭が11月3日に堺市民芸術文化ホール「フエニーチェSACAL」(堺市堺区鶴岡町2)で開かれた。テーマは「地上天国楽園」に意欲的な変容を全人類へ。主催は一般社団法人88アカデミー。

46人が出演し、歌や踊りを自由なスタイルで披露した。大阪府風会会長の溝田岳佑さん(78)は「写真」の詩吟は圧巻だった。

記憶は一代、記録は末代 自分史・社史出版のお手伝い

地元八尾の出版社だからこそできる きめ細かな本作り

永続する 会社には 社史がある

著者と編集者が二人三脚で本作り 株式会社 ドニエプル出版 TEL.072-926-5134 〒581-0013 八尾市山本町南6-2-29 FAX.072-921-6893

ドニエプル出版 検索

